報 道 発 表 資 料
平成 29 年 6 月 30 日
福 岡 管 区 気 象 台

平成 29 年 6 月 29 日に福岡県福岡市から新宮町にかけて発生した突風について
（気象庁機動調査班による現地調査の報告）

6 月 29 日 22 時頃、福岡県福岡市東区三苫から新宮町湊にかけて突風が発生し、住家の屋根瓦の飛散やビニールハウスの倒壊などの被害がありました。

このため 6 月 30 日、福岡管区気象台は、職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

（１）突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断した。

（根拠）

・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
・被害または痕跡は帯状に分布していた。
・突風はごく短時間（1 分程度）であったという証言が得られた。
・ゴーという音が移動したという証言が得られた。
・被害または痕跡から推定した風向は不規則であり、様々な方向がみられた。

（２）突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約 40m/s と推定され、日本版改良藤田スケールで JEF1 に該当する。

（根拠）

・ビニールハウス（パイプハウス）の倒壊

※この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
福 岡 管 区 気 象 台
電話　092-725-3614